

~~平成29年度事業報告(案)~~
(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

I. 法人の状況について

1. 本年度事業計画における重点項目の実施状況

(1) 支援・広報の発展、充実

- ① 「性暴力被害者サポートネットワーク茨城」における「相談・コーディネート」の拠点としての支援を充実する。
 - ・ 専門機関との交流・研修、内部研修：
医療、学校、警察関係者、当センター支援活動員に対する研修会を開催した。(H29.9)
 - ・ 関係機関との連携会議
法テラス、弁護士会、水戸地方検察庁、茨城県警察、茨城県こころの医療センター及び当センターによる連携会議に参加し情報交換した。(H29.4.25、7.19、10.24、H30.1.15.)
 - ・ 相談員の負担軽減のためのスーパーバイズ
電話受理の都度実施した他、外部講師等によるスーパーバイズを実施した。
 - ・ 性暴力被害者支援の充実を図るための中学校、高校への広報
県内公・私立の高校及び私立中学校（公立は昨年度実施）の女子生徒に広報カードを各1枚配布したほか、小学校に対しては学校単位に10枚配布した。
 - ・ 茨城県広報紙「ひばり」に広告を掲載し相談窓口を広報した。(H29.8月、11月)
- ② 社会全体で被害者等を支える気運の醸成に寄与するため、県内市町村の広報紙に広報文の掲載を要請し、被害者支援の浸透を図る。
 - ・ 広報紙、ホームページへ記事掲載のご協力をいただいた。
- ③ 支援活動員の増員について

	平成28年度	平成29年度	増減	備考
支援活動員	36	36	0	
相談員	13	14	1	

④ その他

講演会「悲しみを生きる力に～被害者遺族からあなたへ～」(講師入江杏氏)を開催した。
(H29.11.24 於：茨城県庁講堂)

(2) 財政基盤の確立

被害者支援自動販売機の設置：平成29年度 (125台) 約157万円
ホンデリングプロジェクト(書き損じはがき、古書の売却等) 約7万円
預保納付金支援助成： 1,162万円
茨城新聞文化福祉事業団助成： 20万円
茨城県共同募金会助成： 20万円

2. 役員等に関する事項

役員の変動はなかった。年度末現在 理事：10名 監事：2名

第 1 号議案

3. 会員等に関する事項

	期初	期末	備 考
正会員	62	62	退会 2、入会 2
個人賛助会員	112	118	退会 2、入会 8、
法人賛助会員	72	73	退会 0、入会 1

4. 職員に関する事項

事務局長、支援室長の異動はなし。

5. 総会、役員会等に関する事項

総 会 1 回開催 (H29.6.13)

理事会 4 回開催 (第 23 回～第 26 回 (書面審議含))

6. その他

(1) 預保納付金助成事業申請を行った。

預保納付金の残金が減少したため、平成 30 年度は人材育成のみの助成となる。

(2) 事務局を移動し設備を整備した。(住所番地は変更なし)

相談電話ブース(3)、事務机及び椅子(8)、保管庫(13)、会議室、テーブル他
(預保納付金支援事業助成金による。)

II. 事業内容について

本法人定款第4条に基づき策定した、平成29年度の事業計画に基づいて行った事業等につき、以下の通り報告する。

1. 支援事業（公1）

(1) 被害者等に対する電話相談及び面接相談事業

【表1】に支援件数、【表2】に直接的支援件数を示す。()はワンストップ

【表1】 平成29年度支援件数			【表2】 直接的支援内容別件数		
区分	平成29年度	平成28年度	支援内容	平成29年度	平成28年度
電話相談	391	359	法廷付添い	62(2)	58
直接的支援	76	71	検察庁付添い	4	6
面接相談 (法律相談含)	36	29	警察署付添い	0	0
自助グループ	5	5	自宅訪問・生活支援	0	0
合計	508	464	病院付添い	0	1
内性暴力被害者サポートネットワーク茨城			行政付添い	0	0
電話相談	96	68	その他	10(2)	6
面接相談	5	3	合計	76	71
直接的支援	4	1			
合計	105	72			

(2) 被害者等への物品の供与又は貸与、役務の提供及びその他の方法による直接的支援事業

【表2】に支援内容別件数を示すとおり、法廷付添いが主な支援となっている。

(3) 犯罪被害者等給付金の支給を受けようとする被害者等が行う裁定の申請を補助する事業

本年度犯罪被害者等給付金の申請補助を行う案件はなかった。

全国被害者支援ネットワーク緊急支援金申請 2件

(4) 被害者等自助グループへの支援事業

遺族対象の自助グループ「よつばのクローバ」を年間5回開催した。

全ての感情をそのまま受け止めて支持してもらえる自助グループへの参加が、精神的被害の回復を早くすることに役立つと言われており、今後も、参加者の思いを大切にしながら地道に活動を続けていきたい。

(5) 他機関との連携による被害者等支援事業

① 茨城県警察

茨城県警察警務部警務課犯罪被害者支援室と日常的に連携を図っている。

また、犯罪被害者等早期援助団体として、被害者の要望がある時は、犯罪被害者支援室から支援要請が届けられ支援している。その他、以下の様々な活動を連携して行った。

第1号議案

- H29.7.27 茨城県警察 専科教養 講師
- H29.8.18～H30.2.15 被害者支援地区連絡協議会等 講師（19回）
- H29.9.28 茨城県被害者支援連絡協議会幹事会、総会

② 茨城県

茨城県生活文化課安全なまちづくり推進室「被害者支援相談窓口」と日常的に連絡を取り合っている。

- ・茨城県、茨城県警察、当センターによる連携支援調整会議（H29.4.25、H29.10.24、H30.3.2）
- ・市町村被害者支援窓口担当者研修 講師（H29.5.25）

③ 性暴力被害者サポートネットワーク茨城

- ・県内公・私立高校及び私立中学校へ広報カード配布したほか、小学校に対しては学校単位に10枚配布した。（H29.7～9）
- ・医療関係者、学校関係者、警察関係者、センター支援活動員対象の研修会（H29.9.7）
- ・全国被害者支援ネットワーク支援活動部会（H29.5.15、9.14、10.30）
- ・法テラス被害者支援連絡会（H29.4.25、7.19、10.24、H30.1.15）
法テラス、弁護士会、水戸地方検察庁、茨城県警察、こころの医療センター、当センター
- ・精神科医会協力要請（精神科医学集談会、病院協会、診療所協会）
- ・こころの医療センター情報交換会（H29.6.27、10.17、H30.1.30）
- ・ネットワーク協力要請
精神科病院（8病院）
- ・内閣府「性犯罪被害者等支援体制整備促進事業」研修（H30.2.1～2）

⑤ 全国被害者支援ネットワーク

- ・関東甲信越ブロック事務局業務を受託し、ブロック事務局長会議及び質の向上研修（上・下半期）を主催した。
- ・森田支援室長が NNVS 認定コーディネーターとして岩手、島根、福島、熊本、香川、岐阜の各センターの講師を担当した。
- ・全国事務局長会議（H29.4.21）
- ・被害者支援活動部会（H29.5.15、7.14、8.3、11.9）
- ・コーディネーター会議（H29.5.15、11.9）
- ・関東・甲信越ブロック事務局長会議（H29.10.13）
- ・犯罪被害者等電話サポートセンター支援検討会議（H29.4.4）

⑥ その他

- ・いじめ問題対策会議（茨城県教育庁）（H29.7.6）
- ・法テラス総会出席（H29.11.29）

第1号議案

- ・性暴力被害者支援センター関東近郊連絡会出席（宇都宮済生会病院、H29.12.13）

2. 広報事業（公2）

（1）広報資料の充実

- ① 犯罪被害者支援啓蒙用DVDを作成し、茨城県庁、茨城県警察、市町村等に配布した。
- ② 犯罪被害者支援啓蒙用冊子「あなたに知ってほしいこと」（3,000部）を改訂した。
- ③ 事業案内を改訂した。（5,000部）
- ④ 賛助会員募集チラシ（4,000部）を改訂した。
- ⑤ ホームページを更新した。（事業報告、決算情報公開、養成講座開講案内、講演会案内等）
- ⑥ ニュースレター（No.30、31）を発行した。（関係機関・団体、会員等へ配布した。）
- ⑦ 広報用グッズとしてセンター名入りクリアファイル（3,200部）を作成した。

（2）広報啓発活動の推進

- ① 犯罪被害者支援啓発講演会 平成29年11月24日（茨城県庁、共催：茨城県、茨城県警察）
演題「悲しみを生きる力に～被害者遺族からあなたへ～」
講師 入江杏氏（世田谷一家殺人事件被害者御遺族）
- ② 県内市町村への広報啓発
昨年に引き続き県内市町村に当センターの支援事業へのご理解、ご支援をお願いした。
その結果、財政的支援をいただくことができた。
- ③ 被害者支援連絡協議会
茨城県被害者支援連絡協議会幹事会、総会（H29.9.28）
この他、次の19の地区で当センターの活動報告を行った。
鹿嶋地区（H29.8.18）、那珂地区（H29.11.13）、筑西地区（H29.11.14）、常総地区（H29.11.15）、竜ヶ崎地区（H29.11.16）、ひたちなか地区（H29.11.16）、取手地区（H29.11.17）、水戸地区（H29.11.17）、行方地区（H29.11.17）、大子地区（H29.11.20）、日立地区（H29.11.21）、稲敷地区（H29.11.21）、境地区（H29.11.22）、土浦地区（H29.11.27）、笠間地区（H29.11.29）、古河地区（H29.11.30）、常陸大宮地区（H29.12.21）、下妻地区（H30.2.5）、高萩地区（H30.2.15）
- ④ 茨城県関係
・市町村被害者支援窓口担当者研修 講師（H29.5.25）
- ⑤ その他の関係機関・団体関係
検察庁、裁判所、行政の担当者等との連携が支援に生かされている。
- ⑥ 企業への広報
企業を訪問し、被害者支援自販機の設置お願い、賛助会費納入お願い、事業内容の説明等を行った。（茨城県交通安全協会、茨城県安全運転管理協会、茨城県トラック協会、茨城県自動車教習所協会、竜ヶ崎自動車教習所等）
- ⑦ メディア等による広報
・茨城県広報紙「ひばり」H29.8月号、11月号に広告掲載（預保納付金助成）

第1号議案

- ・「運転管理いばらき」H29.5月号広告掲載
- ・「警友いばらき」H30.1月号に被害者支援制度紹介及び支援要請記事を掲載
- ・新聞広告等
毎日新聞(15回)、産経新聞(2回)
水戸地区高速バス・電車時刻表広告(1年間)
養成講座募集、講演会案内広報：毎日新聞、茨城新聞、読売新聞、朝日新聞、
読売タウンニュース、茨城朝日、月刊プラザ、他

⑧ キャンペーン

- ・ロックの日街頭キャンペーン(H29.6.9)
- ・安全なまちづくり水戸駅キャンペーン(H29.10.11)
- ・犯罪被害者週間水戸駅キャンペーン(H29.11.24)
- ・お巡りさんのコンサート会場ロビーでキャンペーン(H30.2.24)

⑨ その他

- ・かすみがうら市地域ケアシステムケース検討会講師(H29.7.4)

3. 養成・研修事業(公3)

(1) 支援活動員等の養成及び研修事業

① 養成講座

第19期支援活動員養成講座(初級編・中級編)開講【H29.6~H30.3(各10回)】

初級受講者11名、中級受講者9名(うち上級進級8名)

第18期支援活動員養成講座(上級編)開講【H29.5~H30.3(20回)】

修了者2名、1名支援員認定

② 支援活動員認定者対象の継続研修

- ・相談員、支援活動員継続研修会13回

毎月第1木曜日

- ・養成講座聴講

③ ネットワーク等外部研修会への参加

- ・「関東・甲信越ブロック質の向上・下半期研修会」(H29.7.1~2、H30.2.24~25 於 茨城)
- ・「全国犯罪被害者支援フォーラム2017」(H29.10.6 於 東京 イイノホール)
- ・「秋期全国研修会」(H29.10.7~8 於 東京 機械振興会館)
- ・「経理事務等会議」(H29.7.7 ネットワーク主催 於 機械振興会館)
- ・交通事故被害者支援茨城県講習会(H29.6.17 (一社)交通事故被害者家族ネットワーク主催 於 つくばイノベーションプラザ)
- ・犯罪被害者支援と条例(H29.8.21 千葉県弁護士会主催 於 千葉市民会館)
- ・「司法面接研修」(H29.9.11~13 於 立命館大学)
- ・2017年度上智大学グリーンケア研究所特別講演会「悲嘆とともに生きる」(H29.9.23 於 上智大学)
- ・DV・性暴力被害者によりそう支援(H29.12.3、12.10 NPO法人ウィメンズネット「ライズ」)

第1号議案

主催 於 水戸市福祉ボランティア会館ミオス)

- ・交通事故で家族を亡くした子供の支援に関するシンポジウム(H30.1.20 警察庁主催
於 新潟ユニゾンプラザ)
- ・シンポジウム「始めよう!トラウマインフォームド・ケア」(H30.3.4 地域で支える子供の
回復ネットワーク主催 於 大阪大学医学部附属病院)

④ その他

- ・全国被害者支援ネットワーク質の向上研修下半期東北・北海道ブロック研修会講師
(H29.11.13)
- ・全国被害者支援ネットワーク質の向上研修上半期関東甲信越ブロック研修会講師
(H29.7.1~2)
- ・全国被害者支援ネットワーク質の向上研修下半期関東甲信越ブロック研修会講師
(H30.2.24~25)
- ・全国被害者支援ネットワーク質の向上研修下半期中国・四国ブロック研修会講師
(H30.1.20~21)
- ・いわて被害者支援センター 講師 (H29.8.21)
- ・島根被害者サポートセンター 講師 (H29.9.9)
- ・ふくしま犯罪被害者支援センター 講師 (H29.9.12)
- ・くまもと被害者支援センター 講師 (H29.9.20)
- ・かがわ被害者支援センター 講師 (H29.11.28)
- ・ぎふ犯罪被害者支援センター 講師 (H29.12.1)

(2) 被害者等の実態に関する調査及び研究事業

- ① 常に新しい情報の入手に努め、関連図書の充実を図った。
- ② 全国被害者支援ネットワーク、その他法テラス等関係機関のアンケートや調査に対応した。

III. 会務、その他

(1) 総会

平成 29 年度 第 1 回定時社員総会 (H29.6.13)

審議 平成 28 年度事業報告 (案) について

平成 28 年度決算報告 (案) について

役員改選について

報告 平成 28 年度収支補正予算

平成 29 年度事業計画

平成 29 年度予算資金調達及び設備投資の見込み

平成 29 年度収支予算

(2) 理事会

第 23 回理事会 (H29.5.24)

審議 平成 28 年度事業報告 (案) について

第1号議案

平成28年度決算報告（案）について

平成29年度臨時理事会（H29.6.13）

審議 理事長等互選について

第24回理事会 平成29年11月27日～平成30年1月11日（書面審議）

審議 平成29年度中間決算（案）について

第25回理事会 平成30年2月13日～3月10日（書面審議）

審議 特定費用積立金規定（案）について

顧問就任依頼（案）について

第26回理事会 平成30年3月1日～15日（書面審議）

審議 平成30年度事業計画及び収支予算（案）について

相談員任用（案）について

（3）助成申請

預保納付金支援金（結果：採択 金額1162万円）

- ① 団体運営の自立に向けた仕組みづくりと施設整備
- ② 犯罪被害者等早期援助団体の犯罪被害相談員の育成
- ③ 犯罪被害者支援に関わる人材養成

（4）事務局会議 随時開催

（5）その他

- ・ 犯罪被害者支援功労者表彰特別荣誉賞受賞 森田ひろみ支援室長（H29.10.6）
- ・ 茨城県警察本部より感謝状 工藤教子犯罪被害相談員（H29.7.14）
- ・ アサヒビール様より寄附金受領（H29.6.20）
- ・ 水戸市大型店協議会様より寄附金受領（H29.7.27）
- ・ 茨城セキスイハイム株式会社様より寄附金受領（H29.11.24）
- ・ 株式会社セイブ様より寄附金受領（H29.12.21）
- ・ 日本財団監査対応（H29.12.27）